
初島住彦 **琉球植物誌** B5版, 940p., col. pls. 1971年7月, 沖縄生物教育研究会
発行, 那覇市字松尾146 石橋印刷事務機社発売, \$35.00

(東京販売所: 東京都千代田区神田三崎町1-1-17, 株式会社ハヤシ 電(03)294-1881 売価送料込 12,600円)

この十年内外の間に北海道から九州までの植物誌は数種発行されたが、琉球列島の高等植物誌は植物目録の類を除いてまだ出版されていなかった。初島博士のこの植物誌は奄美大島から八重山諸島、尖閣列島、大東島までを含む地域のはじめての本格的植物誌で、戦後二十数年これ一すじに打込んでおられた著者の大作である。このおかげで琉球列島の高等植物がはじめて明かになった。検索表に次いで一々の種類の学名、和名、記載文、産地、分布を記述した親切で正確な内容である。巻頭には列島の地誌、気候、植物地理、採検年表と採検者の経歴が写真などで詳しく紹介されている。なお学名一々にその発表年代が記されているのは優先権を知る上で大変便利である。取扱った植物は自生種ばかりではなく、帰化植物、ときには栽培植物も含んでいる。今年中には返還になるはずの沖縄諸島への大きな花むけである。ちょっと気になるのは裸名らしいもののがいくつか散見するのと、誤植が少し目立つことで、前者は何れ整理されるであろうし、後者は再版のときには改められるにちがいない。

(大井次三郎)